

科目名	課題研究		学年	類型・コース	単位数
			3年	総合選択D・家庭(福祉と保育)	4単位
学習の目標	保育に関する課題を設定し、その問題解決を図る中で、専門的な知識・技術をさらに深める。興味・関心に応じた課題を追求し、自分の考えや研究結果をまとめる資質・能力を培う。				
教科書 副教材	主たる教材：自主教材 副教材：なし				
評価	評価法	授業態度や提出物、班での活動状況、発表の様子等から総合的に評価します。			
	評価観点の趣旨	a	知識・技術	乳幼児の心身の発達や生活についての学びから、自身でテーマを設定し研究できる。発表に応用できる基礎を身に付けている。	
		b	思考・判断・表現	設定テーマに対する調べ学習および発表に向けて、工夫しながら学びを深めようとしている。	
		c	主体的に学習に取り組む態度	設定テーマに対する調べ学習および発表に向けて、積極的に取り組もうとしている。	
上に示す観点に基づいて、各観点で評価し、学期末に観点別学習状況の評価（A、B、Cの3段階）および評点（1～10の10段階）にまとめます。学年末には観点別学習状況の評価（A、B、Cの3段階）および評点（1～5の5段階）にまとめます。					

期	月	時数	学習項目・単元	学習内容	評価方法		
					a	b	c
1 学期	4月	12	テーマ設定 テーマ毎の研究・制作	1年間の研究計画を作成し、設定したテーマについて、自主的に研究を進めることができる。	レポート	レポート	発表
	5月	16	自主研究	各自のテーマにそった研究を行い、知識・理解をより深めることができる。	中間 考査: 発表	中間 考査: 発表	レポート
	6月	16	自主研究	各自のテーマにそった研究を行い、知識・理解をより深めることができる。			
	7月	8	自主研究	発表に向けて研究を行い、表現力を培い、知識・理解をより深めることができる。	期末 考査: 発表	期末 考査: 発表	振り返りシート
夏休み							
2 学期	9月	16	自主研究	発表に向けて研究を行い、表現力を培い、知識・理解をより深めることができる。	レポート	レポート	発表
	10月	16	自主研究	発表に向けて研究を行い、表現力を培い、知識・理解をより深めることができる。	中間 考査: 発表	中間 考査: 発表	レポート
	11月	16	自主研究	発表に向けて研究を行い、表現力を培い、知識・理解をより深めることができる。			
	12月	8	自主研究	発表に向けて研究を行い、表現力を培い、知識・理解をより深めることができる。	期末 考査: 発表	期末 考査: 発表	振り返りシート
冬休み							
3 学期	1月	12	発表準備・発表報告書の作成	練習や報告書の作成など、発表準備が十分に行える。	レポート	レポート	発表 レポート
	2月						振り返りシート
	3月				発表	発表	発表 レポート

担当者からのメッセージ (学習方法など)

個人での研究はもちろんですが、班での活動や発表にどのように取り組むかが重要になります。深く学ぶために、積極的に自ら進んで考え、工夫し行動していきましょう。